

《大問一 現代文》

村田沙耶香「素晴らしい食卓」(『生命式』二〇一九、河出書房新社)より出題した。複数の登場人物たちが、それぞれの食文化を開陳し合い、相違にどう向き合うかを、村田らしいストーリーで描き出している。教育学部の受験生にとっては、「異文化共生」という現実的な問題を、文学的文章ならではのラディカルさで描く本作を読むことで、文学的文章が現実にとどのように向き合えるのかを、意識する機会となろう。特殊な設定でありながら平易な文章である。文章の精緻な読解を中心に、文学的文章のレトリックの効果も意識できるような問題を出題した。各問の正解・出題意図は以下の通りである。

問一 a 甘露 b はたん c 遮(った) d 険(しい) e こまく

問二 傍線部の前後を読み、「物語」という単語と、「(鍵括弧)」のレトリックに凝縮されている文意を適切に読解できるか、また、それを簡潔に他者に説明する能力を問う。

問三 ①必要なものや条件が、都合の良い時に揃うこと。

②遠慮する必要がなく、親しい間柄。

問四 食文化は、(その人だけの個人的な人生体験の結晶)であり、自分以外の食文化に(迎合したり、融合したり)せずとも、自分たちが(分かり合える)ことを確認するため。

問五 イ

問六 ウ

問七 文学的文章における対比のレトリックを読み取り、その効果を、文章の内容と対応させる形で、適切に説明できるかを問う。

《大問二 古文》

問題文として選定した「真字古今集をあげつろひし詞」は、江戸時代中期の儒学者である竜公美こと草廬が記した『古今和歌集』のテキストに関する小論である。自らの家に伝わる真名本の『古今和歌集』と菊池春林『古今集真名字解』との関係を考察し、春林の人となりによっており、古文に対する受験生の論理的な読解力をはかるに相応しい文章である。各問は、古典単語・文法・文学史等の基礎的な知識が求められる問いを始め、文章全体の論理展開を読み解き、現代語訳をする問三、文章の内容を踏まえて比喻表現に込められた作者の意図を汲み取る問六の論述問題等からなる。日々の古文の学習成果に基づき、文章全体を読解し、自身の言葉で取りまとめられるか、思考力ならびに記述力をもはかる問いとなることを意図して出題した。以下、各問の詳細である。

問一 基礎的な古典単語の意味を答えさせるもの。文脈を踏まえて、適切な意味に解釈できるか、思考力をも問う。

《正解》 I ア II イ III ア IV ウ V エ

問二 助動詞・動詞の活用形・接続に留意し、適切に品詞分解できるか、文法的理解力を問う。

《正解》 ① ④ ⑤ (順不同)

問三 文章全体の論理展開に基づき、「あらたに書ける」書が春林『古今集真名字解』、「昔のもの」が公美の家に古くから伝わる「真字本」であることを特定し、適切に現代語訳できるか、読解力と記述力を問う。

問四 「この人」が指し示すところを、文脈に即して把握できるか、読解力を問う。 《正解》 エ

問五 文章全体を踏まえて、比喻表現である「団子食ふものの跡隠すこと知らぬ類ひ」が意味するところを汲み取り、『古今集真名字解』には春林が虚偽を働いている痕跡が残されていることを意味する言葉であることを論理的に記述できるか、読解力ならびに記述力を問う。

問六 国語便覧等に掲載の基礎的な古典文学史の知識を問う。 《正解》 ウ コ (順不同)

《大問三 漢文》

江戸時代の漢学者、林鶴梁の文章からの出題。漢文の定番教材である「項羽本紀」を読んで書かれたもの。項羽と自身の間に節目となる年齢の一致点を見出し、自身と項羽を引き比べることにより、自らを鼓舞しようという意図が窺われる。項羽の事跡という基本知識を活用し、筆者が項羽の何をたたえているのか、また時代状況の違いから項羽と自身にどのような差異があると考えているのかを読み取ってほしい。

問一 基本語句の意味を正しく解釈し、文脈を正確に読み取って主語を補いつつ適切に訳出できるかを問う。

問二 基本語句の知識を問う。

問三 訓読の知識を問う。

問四 「才不才」が項羽と筆者自身を指すことを理解し、「懸隔」「隔絶」等の語句から類推して「懸絶」の意味を捉えた上で、適切に訳出できるかを問う。

問五 「亦適同」と、「亦」があることから一致する点は一つではないことを読み取り、筆者が学問を始めた年齢と項羽が挙げ兵した年齢、筆者が今「読項羽本紀」を書いている年齢と項羽が亡くなった年齢がそれぞれ一致していることを読解して記述する力を問う。

問六 項羽の事跡という基本知識を活用し、文脈に沿って正しく理解できるか、基本的知識と判断力を問う。

問七 問六を踏まえつつ、戦国期に武力で名を立てた項羽と、太平の世の中に生きる自身とを比較している点から考察し、適切に説明する思考力・表現力を問う。